

分教室



分教室だより

2025. 1. 20

No. 10

チャレンジすることで生まれるもの

3 学年主任 成定 康

私は、45 年程サッカーをプレーしています。1 年間に 30～40 試合は出場しています。試合では勝つ日もあれば、負ける日もあります。そして、これだけ多くの試合をやっても試合の中ではミス（失敗）は数えきれないほど起こります。サッカーではミスはつきものだと捉えています。だから、ミスをしてすぐに切り替えてボールを奪いに行ったり、次に同じことが起こらないように瞬時に対策をとったりするように心掛けています。一つのミスで試合に負けることもありますが、チャレンジした時のミスは必ず次の試合で生きていきます。貴重な経験となります。ですが、時には失敗を恐れてチャレンジせずに、リスクを避けて安全にプレーしてしまうこともあります。試合で負けることよりもチャレンジしなかった事や成長するチャンスを自ら逸してしまったことに対して後悔します。

この 1 年、分教室の生徒は様々な場面でチャレンジをしてきました。自分の将来を見据え取り組んだ現場実習、お客様と直に接し緊張の中で行ったカフェ研修、猪名川高校と交流しながら行った体育祭や文化祭、学習発表会。いずれの行事でも主体的に取り組む姿や自分の殻を破って自らを成長させようという覚悟が見られました。そして、チャレンジをした後には、自信に満ちた姿に変化したように感じました。ミスを恐れずにチャレンジする。そうすることで新たな自分や、確固たる自信が芽生えたのではないのでしょうか。たとえミスをして、それを次のチャレンジに活かす。そんな前向きな姿に私も日々感心させられ、大いに刺激を受けました。

「成功するとか失敗するとかは僕には関係ない。それをやってみる事の方が大事」

大谷 翔平

「できると思うから挑戦するのではなく、やりたいと思うなら挑戦すればいい」

イチロー

「失敗したことの無い人間というのは、挑戦したことの無い人間である」

アインシュタイン

もうすぐ、年度が替わります。卒業して次のステップに進む生徒、上の学年に進級する生徒、それぞれに次はどんな成長が見られるか、楽しみです。